

第27回鳥取県民スポーツ・レクリエーション祭実施要項（総則）

- 1 趣 旨** 広く県民にスポーツ・レクリエーション活動を全県的な規模で実践する場を提供することにより、県民一人ひとりにスポーツ・レクリエーション活動への参加意欲を喚起し、県内各地での生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の振興に資する。

また、生涯スポーツの裾野を広げるため、誰もが参加できるオープン型の大会「関西マスターズゲームズ 2026※」を一部種目において開催する。

※「関西マスターズゲームズ 2026」は、ワールドマスターズゲームズ 2027 関西の開催に向けて生涯スポーツの機運を高めるとともに、成人スポーツ参加機会の拡大を図ることを目的に開催する大会

- 2 主 催** 鳥取県、公益財団法人鳥取県スポーツ協会
- 3 共 催** 市町村、市町村教育委員会、郡市体育・スポーツ協会、郡・町体育会、鳥取県障がい者スポーツ協会、関西マスターズゲームズ実行委員会
- 4 主 管** 各種目実施団体
- 5 後 援** 鳥取県教育委員会、鳥取県スポーツ推進委員協議会
- 6 期 日** (1) 夏 季 令和8年8月29日（土）～30日（日）
(2) 秋 季 令和8年10月24日（土）～25日（日）
(3) 冬 季 令和9年2月14日（日）
- 7 開催地** 中部地区を中心に全県での開催とする。（39種目）

8 競技区分

- (1) チャンピオンスポーツの部
勝敗や記録を主な目的とする種目
① 地域代表種目：予選会を実施して本大会に参加する種目
② オープン種目：予選会を実施しないで本大会に参加する種目
- (2) レクリエーションスポーツの部
運動そのものを楽しむことを主な目的としながら順位や勝敗も競うものであり、予選会を実施しないで本大会に参加する種目、交流・体験種目
- (3) 鳥取県レクリエーション大会の部
運動等で心身を爽快にする内容
- (4) 関西マスターズゲームズ 2026
広域大会：誰もが参加できるオープン型の大会
地域大会：大会名称に「関西マスターズゲームズ 2026」を冠称させた大会

9 実施競技

(1) 夏季大会（8月29日（土）～30日（日）） <4種目>

区分		競技種目
チャンピオンズスポーツ <1種目>	地域代表種目	水 泳
	オープン種目	
レクリエーションスポーツ<3種目>		卓球バレー、障がい者フライングディスク、ローイング

(2) 秋季大会（10月24日（土）～25日（日）） <29種目>

区分		競技種目
チャンピオンズスポーツ <17種目>	地域代表種目 <9種目>	ソフトボール、卓球、陸上、バレーボール、ソフトテニス、軟式野球、剣道、バドミントン、 バスケットボール
	オープン種目 <8種目>	体操競技・新体操、弓道、サッカー、 アーチェリー、テニス、柔道、自転車、トランポリン
レクリエーションスポーツ <12種目>		バウンズボール、武術太極拳、ダンススポーツ、ターゲットバードゴルフ、フォークダンス、ペタンク、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、ボウリング、インディアカ、スポーツチャンバラ、バウンドテニス

(3) 冬季大会（2月14日（日）） <6種目>

区分		競技種目
チャンピオンズスポーツ <2種目>	オープン種目	スキー・スノーボード 、フットサル、
レクリエーションスポーツ<4種目>		ドッジボール、 ラージボール卓球、健康ウォーク、ソフトバレーボール

※太字は、関西マスターズゲームズ地域大会・広域大会種目

(4) 鳥取県レクリエーション大会

レクリエーション〔ニュースポーツコーナー等〕

10 参加資格

- (1) 原則、鳥取県内在住者であること(関西マスターズゲームズ広域大会種目を除く)。
 - (2) 競技団体登録の有無は、各種目規則による。
 - (3) 参加者は、令和8年4月1日現在の満年齢及び学年とする。
 - (4) 参加は、一人1種目とする。ただし、開催日が異なる場合はこの限りでない。
- ※ 但し、鳥取県レクリエーション大会の部については、特に制限を設けない。

11 参加（選出）方法

(1) チャンピオンズスポーツの部

事前の申込みを必要とする。

①地域代表種目

個人・団体とも、原則として選出する地域の在住者であること。

※選出区分及びチーム編成は、種目別実施要項を参照。

※高校生の参加は、本人の居住地での参加とする。

※中学生の参加は、学校所在地での参加とする。

②オープン種目

(2) レクリエーションスポーツの部

○地域・クラブ・職場・同好者等自由な参加とする。(一部種目に参加制限あり)

○事前の申込みを必要とする。

(3) 鳥取県レクリエーション大会の部

当日の自由な参加とする。

12 参加申込

各種目実施団体の定める提出方法並びに提出期限を厳守すること。

13 表彰・参加状況について

(1) 表 彰

①チャンピオンスポーツの部は、原則として種別毎の競技成績で1～3位の表彰をする。

②レクリエーションスポーツの部は、種目の特性に応じた表彰を行う。

③鳥取県レクリエーション大会の部については、表彰は行わない。

④関西マスターズゲームズ地域大会種目については、対象種別において、団体・個人1位に対して表彰状を授与する。

(2) 参加状況

①チャンピオンスポーツの部、レクリエーションスポーツの部については地域での日ごろのスポーツ活動を重視する観点から、市町村の参加状況を取りまとめる。

②鳥取県レクリエーション大会の部については、およその参加人数を取りまとめる。

14 開・閉会式

チャンピオンスポーツの部、レクリエーションスポーツの部は、種目毎に開会式、閉会式(表彰式)を行う。

15 大会の運営

大会は、主催者の総括のもとに、実施競技団体及び鳥取県レクリエーション協会が各実施種目を主管するとともに競技の運営を行う。

16 その他

(1) この要項に定めるもののほか必要な事項がある場合は、鳥取県スポーツ協会と各競技団体が協議して別に定めるものとする。

(2) チャンピオンスポーツの部、レクリエーションスポーツの部の参加者は、医師の健康診断及び傷害保険の加入等、安全確保に万全を期すものとする。学校単位の参加にあつては、学校長の承認の上申し込むものとする。

【自転車競技】実施要項

主 催	鳥取県自転車競技連盟 鳥取県高等学校体育連盟 鳥取県 (公財)鳥取県スポーツ協会
後 援	鳥取県教育委員会 鳥取県スポーツ推進委員協議会
協 力	WMG 2027 関西自転車競技倉吉市・北栄町実行委員会
主 管	鳥取県自転車競技連盟 鳥取県高体連自転車競技専門部
期 日	2026 年 10 月 24 日(土) 9:00～16:00 トラック競技 25 日(日) 9:00～13:00 トラック競技
会 場	トラック：倉吉自転車競技場（鳥取県倉吉市桜後口山 68-24）
参加資格	県内外を問わないが、2026 年 JCF 競技登録者とする。
表 彰	各種別、各種目の 1～3 位に賞状を授与する。 関西マスターズスポーツフェスティバルについては各種別 1 位に賞状を与える。
競技種別	1. 男子 一般 1 部（19 歳以上 30 歳未満）、2 部（30 歳以上）、3 部（40 歳以上） 4 部（50 歳以上）、高校生、中学生、小学生 2. 女子 一般 1 部（19 歳以上 30 歳未満）、2 部（30 歳以上）、3 部（40 歳以上） 4 部（50 歳以上）、高校生、中学生、小学生
競技種目	1. トラック競技 1) 1 kmTT（男子 1～3 部、男女高校、中学生） 500mTT（4 部、女子中学・小学生） 50 名 2) 個人パーシュート 3 km（男子 1～3 部、高校）、2 km（4 部、女子、中学以下） 30 名 3) 200m フライング・タイムトライアル 50 名 4) スプリント（各カテゴリ実施、人数が少ない場合統合して実施） 5) スクラッチ（各カテゴリ実施、人数が少ない場合統合して実施） 6) チームスプリント A（3 人年齢合計 135 歳未満）、B（3 人年齢合計 135 歳以上） 女子（2 名編成） 20 チーム
競技規則	(公財)日本自転車競技連盟規則および大会特別規則で実施する。
受 付	2026 年 10 月 24 日(土) 8:30～ 倉吉自転車競技場
参加申込	2026 年 10 月 2 日（金）迄に右記 QR コードを読み取り、専用フォームで申込むこと。

【問合せ先】〒682-0044 鳥取県倉吉市小田 204-5

鳥取県立倉吉総合産業高等学校

鳥取県自転車競技連盟事務局 河田拓也宛

TEL：0858-26-2851 E-Mail：tottoriecf.jimu@gmail.com



参 加 料 県内登録選手は 2,000 円（1 種目）、4,000 円（2 種目以上）、高校生以下は 2,000 円
県外登録選手・臨時登録選手は 3,000 円（1 種目）、5,000 円（2 種目以上）とする。
事前に下記口座に振込むこと。

【指定口座】鳥取銀行（0161）倉吉中央支店（151）普通 386140

高体連自転車専門部（コウタイレンジテンシヤセンモンブ）

そ の 他

- （1） 競技中および練習中の疾病および負傷については、原則として主催者側で応急処置を行うが、その後は治療費については初診料より本人負担となるため、必ず健康保険証等の被保険者資格を確認ができるもの（コピーは不可）を持参すること。
- （2） 参加選手は年間を通して傷害保険（スポーツ安全保険等）に加入しておくこと。
- （3） 競技中および練習中の事故については、原則として主催者側はその責任を負わない。また不可抗力の事故に対しての賠償責任は認めない。
- （4） 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認および大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属等をプログラム、コミュニケ等で掲載する等マスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- （5） 大会は晴雨に関わらず実施するが、荒天、その他理由により安全確保が難しいと主催者が判断したときは、大会の中止を決定することをあり得る。その場合、参加費は返納されない。